

河川の美化・愛護活動にご協力頂いた団体に、 感謝状を贈呈しました



小日形自治会：会長 熊谷 様



河川清掃活動の様子

東北地方整備局長感謝状贈呈団体：**小日形自治会**

活動内容：平成20年から一関市藤沢町黄海付近の北上川河川敷（左岸）の河川清掃を継続して実施しています。

「せせらぎに ぼくも魚も すきとおる」を推進標語に、国土交通省では毎年7月を河川愛護月間として、多くの方々に河川に親しみを持っていただけるよう広報活動等に取り組んでいます。その一環として、永年にわたり河川の美化や愛護活動にご協力を頂いた河川愛護団体等に感謝状をお贈りしています。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、感謝状贈呈式を開催せず、個別に表彰状を伝達しました。

一関管内からも小日形自治会（会長：熊谷様）に感謝状を贈呈しました。

新小金沢橋 橋名板の取り付け式が行われました

岩手河川国道事務所が平泉町で建設を進めてきた新小金沢橋が完成し、7月29日に現地で小学生が揮毫した橋名板の取り付け式が行われました。新小金沢橋の建設は一関遊水地事業に伴う河川改修及び町道祇園線改良工事の一環となるもので、2019年9月から工事着手し完成に至りました。

当日は、橋名板を揮毫した青木平泉町長と平泉小学校の児童3名により、橋の欄干に橋名板が取り付けられました。児童たちは、自分で書いた文字や橋名板が後世まで残ることに感激した様子でした。



式典の様子



児童たちが揮毫した橋名板と取り付けの様子